



## 《将来に向けた取組方針》

当社グループは、サステナブル経営の重要テーマの「豊かなまちづくり」において、良質な住環境の整備のために、生物多様性が重要であると考えています。また、当社グループの社会貢献活動「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」においても、重点領域の一つに「地域環境づくり」を掲げ、「自然環境・生物多様性の保全につながる活動」を推進してきました。これからも、当社グループの事業活動及び社会貢献活動において、周辺環境や生態系に配慮することを原則とし、地域社会の皆様とも協働し、生物多様性の保全に取り組んでいきます。

## 《具体的取組み事例》

### 大阪・梅田エリアの都市緑化

大阪梅田ツインタワーズ・サウスでは、壁面緑化として低層部の外壁バルコニーに広範囲にわたってプランターを設置しています。生物多様性にも配慮し、六甲山系と淀川水系に自生する樹種を選定しているほか、開花や紅葉等の季節に応じた変化を感じられる植物も配置しています。また、12階の屋上庭園では、壁面緑化と同様の考え方で樹種を選定し、シンボルツリーであるケヤキを周囲の景観との調和を意識して配置し、季節感が感じられる植物と組み合わせ、オフィスワーカーや来訪者にとって、くつろぎ、憩いを感じられるオアシス的な空間を提供しています（屋上緑化全体で約800㎡）。



大阪梅田ツインタワーズ・サウス屋上広場



ニコトウキスゲ

### 兵庫県六甲山エリアの六甲高山植物園の運営

当社グループが運営する六甲高山植物園では、世界の高山植物や寒冷地植物、六甲自生植物、その他絶滅危惧植物を含む山野草等を約1,500種栽培しています。約50,000㎡の園内にそれぞれの植物を環境に合わせて野生に近い状態で植栽し、毎日行う花のガイドや季節の企画展、自然体験プログラムの開催を通じて、自然保護意識の啓発に努めています。



虫生川周辺の自然を守る会

### 市民団体への助成を通じた生物多様性の保全活動支援

2009年度より、グループ従業員の募金と会社からの同額上乗せによる「阪急阪神 未来のゆめ・まち基金」を通じて、生物多様性の保全につながる活動を行っている阪急阪神沿線の市民団体を助成しています。